

まごころ通信

平成18年10月20日発行

第5号

赤い羽根
共同募金
10月1日▶12月31日

地域の福祉
みんなで参加



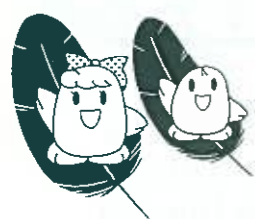
主な内容

「地域の福祉 みんなで参加」	1
共同募金報告	2~3
決算報告	4
青少年赤十字・千代田高校から	5
あなたのまわりに赤十字	6
まごころ	7~8
パンこね機寄贈	8

広島県共同募金会北広島町支会では、今年も10月1日より12月31日までの3ヶ月間にわたり、「地域の福祉、みんなで参加」の全国統一スローガンのもと共同募金運動を展開してまいります。町民のみなさまのご協力よろしくおねがいします。

社会福祉法人 北広島町社会福祉協議会

- 本所・大朝支所 〒731-2104 広島県山県郡北広島町大朝2513-1
北広島町大朝福祉センター内
電話(0826)82-2680 FAX(0826)82-2778
- 芸北支所 〒731-2322 広島県山県郡北広島町細見161
電話(0826)35-0144 FAX(0826)36-3013
- 千代田支所 〒731-4533 広島県山県郡北広島町有田504
電話(0826)72-4670 FAX(0826)72-7071
- 豊平支所 〒731-1711 広島県山県郡北広島町戸谷1088-1
電話(0826)83-0050 FAX(0826)85-0005



平成17年度共同募金報告

平成17年度共同募金実績額 (広島県共同募金会へ送金いたしました)

合計 **7,568,353** 円

戸別募金 3,714,735円

芸北	541,200円
大朝	616,600円
千代田	1,714,974円
豊平	841,961円

法人募金 2,253,000円

芸北	819,000円
大朝	350,000円
千代田	976,000円
豊平	108,000円

街頭・職域・イベント募金 1,529,787円

芸北	499,383円
大朝	228,432円
千代田	176,917円
豊平	625,055円

学校募金 70,831円

芸北	10,836円
大朝	22,106円
千代田	19,150円
豊平	18,739円

平成17年度共同募金の実績額
(A募金+B募金額)



広島県共同募金会より平成17年度実績額から平成18年度事業充当分としてB募金額が北広島町支会(社協)に還元されます。

B募金額
6,338,353円

A募金額=**1,230,000**円
A募金=(共同募金基礎世帯数×170円)

住民基本台帳世帯数×0.9

A募金は「広島県共同募金会広域募金」として集積され、各市町の特別事業または団体等に特別配分される財源となっています。

赤い羽根共同募金に、毎年温かいご支援をいただき誠にありがとうございます。

昨年度も皆様のご協力により、多くの募金が寄せられました。ここに平成17年度の募金実績額と平成18年度の配分計画(案)について報告いたします。



平成18年度事業充当分B募金配分計画(案)

6,338,353 円

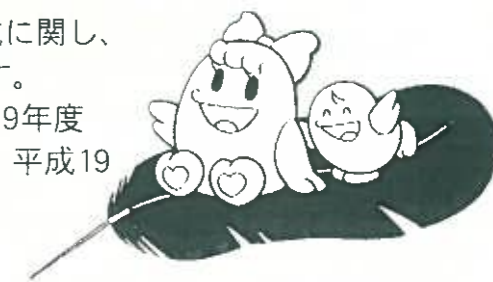
高齢者福祉活動事業
562,000円

障害児・者福祉活動事業
690,000円

児童・青少年福祉活動事業
1,200,000円

住民全般福祉活動事業
3,886,353円

※平成18年度より、B募金の配分助成に関し、申請方式を導入し、助成いたします。
※平成18年度募金実績による、平成19年度事業充当分のB募金配分の申請は、平成19年1月ごろ募集する予定です。



++++ 青少年赤十字活動 +++++

「気づき」「考え」「実行する」

青少年赤十字は、子どもたちが赤十字の精神に基づいて「人の命と尊厳」を大切に人としてやさしく、思いやりをもって行動できること、そんな子どもたちを育てることを目的としています。

わたしたちのまちの青少年赤十字活動

雲月小学校（芸北） 児童数 26名

送水管の崩落事故による、呉市や江田島市での断水に対して、少しでも助けになればと、青少年赤十字活動の一環として、募金活動を行いました。

集まった「4,334円」は、日赤の広島県支部へ送り、ペットボトル飲料水を支給するために使われました。

運動会で募金を呼びかけました。



JRC入団式



- ・あいさつ運動 ・花いっぱい運動
 - ・交通安全啓発マスコットづくり
 - ・自然を守る看板づくり など
- こうした一つ一つの取り組みが思いやりの心を育てています。
(年事業費は、皆様の社資等が使われています。)

川迫小学校（千代田） 児童数 26名

地域の人と一緒に道路のゴミを拾ったり、街道に花を植えました。



- ・あいさつ運動 ・花いっぱい運動
 - ・交通安全啓発マスコットづくり
 - ・自然を守る看板づくり など
- こうした一つ一つの取り組みが思いやりの心を育てています。
(年事業費は、皆様の社資等が使われています。)

● 広島県立千代田高等学校生徒会から



広島県立千代田高等学校
生徒会会長 反田 未希

地域のために役立てて…
文化祭バザー収益金を寄付いただきました。

私たちは、6月17日(土)に「future ~227の輝(ひかり)」をテーマに、平成18年度文化祭を行いました。

地域の皆さんにもたくさんご来校いただき、軽音楽・神楽などのステージ発表や、教室展示・各クラブ展示をご覧いただき、励ましのお言葉もかけていただきました。朝のうち心配された天気も持ちこたえ、おかげで食バザーや日用品バザーの売れ行きも良く、無事に文化祭を終えることができました。

私たちが千代田高校で勉強し、学校行事やクラブ活動など高校生活を楽しく過ごすことができるのは、家族や地域の皆様のおかげだと思っています。

バザー収益金の一部をぜひ地域のために役立ててください。



平成17年度 北広島町社会福祉協議会資金収支決算書

		科 目	決 算 額	
経常活動による収支	収 入	会費収入	3,091,500	
		寄附金収入	8,536,995	
		経常経費補助金収入	109,798,000	
		助成金収入	100,000	
		受託金収入	79,416,160	
		事業収入	7,040,221	
		貸付事業収入	2,376,220	
		共同募金配分金収入	8,677,056	
		負担金収入	265,000	
		介護保険収入	155,249,785	
		利用料収入	6,030,750	
		雑収入	2,357,000	
		受取利息配当金収入	4,097	
		会計単位間繰入金収入	68,700	
		経理区分間繰入金収入	18,301,500	
		経常収入計(1)		401,312,984
		支 出	人件費支出	252,018,234
事務費支出	21,881,151			
事業費支出	56,085,597			
貸付事業支出	2,310,000			
助成金支出	11,839,000			
負担金支出	56,000			
会計単位間繰入金支出	1,000,000			
経理区分間繰入金支出	18,301,500			
経常支出計(2)			363,491,482	
経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)			37,821,502	
施設整備等による収支	収 入	0		
	施設整備等収入計(4)		0	
	支 出	固定資産取得支出及び繰入金	8,703,854	
施設整備等支出計(5)		8,703,854		
経常活動資金収支差額(6)=(4)-(5)		-8,703,854		
財務活動による収支	収 入	その他の収入	75,000	
	財務収入計(7)		75,000	
	支 出	借入金元金償還金支出	1,000,000	
		積立預金積立出	7,956,000	
		その他の支出	831,600	
財務支出計(8)(財務活動等支出計⑧)		9,787,600		
財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)(財務活動等資金収支差額⑨)		-9,712,600		
予備費(10)		0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		19,405,048		
前期末支払資金残高(12)		0		
合併受入支払資金(13)		166,500,920		
当期末支払資金残高(11)+(12)+(13)		185,905,968		

— あなたのまわりに赤十字 — 日本赤十字社北広島町分区

●AEDって何？

AED(自動体外式除細動器)とは、心臓の寝室が小刻みに震え、全身に血液を送ることができなくなる心室細動等の致死性の不整脈の状態を、心臓に電気ショックを与えることにより、正常な状態に戻す器械です。

平成16年7月から一般市民による使用が認められました。

AEDは、現在公共施設、デパート、駅など、多くの人が集まる、さまざまな場所で配置が進められています。

このたび、日本赤十字社広島県支部よりAEDが4台配備され、北広島町社協本所、各支所に設置されました。



<救命の連鎖>



それぞれ4つの鎖の輪に例え、これらの鎖が迅速に途切れることなく連携されることで救命率が向上することを表しています。
一般住民がAEDを用いて除細動を行うことは、この輪を支える一つの大切な役割を担う意味を持っています。



AED講習会の様子

日本赤十字社では、一般の方を対象に、AED使用法を含む救急法の出前講習会を開催します。

地域・団体で希望される場合は、お問い合わせ下さい。

— 社資報告 — 平成18年 9月末現在

社資額
3,152,001円

皆様から寄せられた大切なお金は、「災害救護活動」「講習普及事業」「医療事業」「血液事業」「青年赤十字」「国際活動」等に役立てられています。



社協活動を支える善意銀行

明るく住みよい町づくりに役立ててほしいと、次の方々から香典返し、退院の内祝等あたたいご寄付をいただきました。

この浄財はご趣意にそい、社会福祉事業資金として活用させていただきます。

ありがとうございます。

自 平成十八年六月一日
至 平成十八年九月三十日

千代田地区

【香典返しにかえて】

- ◇六月 有田 頼光勝宏 亡妻 彰子
- 後有田 比奈田恭吾 亡母ヒサミ
- 川戸 出田敏枝 亡夫 巖
- 有田 山本節子 亡夫 由起雄
- 惣森 近本崇治 亡母 ハツミ
- 有田 上野 優 亡父 孝一
- ◇七月 本地 土井美智人 母 里子

【退院の内祝いとして】

- 有田 佐々木三夫 亡子 康雄
- 南 山崎正明 亡父 正
- 今 千日哲治 亡母 富子
- 本 川本寿美恵 亡夫 徳明
- 今 石坪文雄 亡姉 平田フキミ
- 今 阿佐廣幸 亡母 照子
- 今 佐渡直紀 亡祖母 文江
- 川 新増敏則 亡父 鷹武
- 本 上田榮治 亡母 品子
- 今 寺原 三川珍夫 亡妻 ヨシノ
- 寺 東 谷川直行 亡母 康子
- 川 惣森 江田時夫 亡妻 智恵美
- 石井谷 明文と亡子の妻 智恵美
- 立川正克 亡父 保法
- ◇八月 川戸 平野浩資 亡母 コヒデ
- 丁保余原 正木泰雄 亡父 勝
- 後有田 田中美代子 亡夫 環
- 有田 沖繁健一 亡長男 博敏
- ◇九月 川 小田道之 亡母 久子
- 井 垣内 貢 亡母 トシコ
- 寺 月森晴枝 亡夫 輝美
- 本地 藤井嘉数 亡父 俊明
- 本地 土井美智人 亡母 里子
- ◇六月 川戸 光吉正之
- ◇九月 本地 土井美智人 母 里子

【篤志寄付】

- ◇六月 佐賀市つつわ名品市協会
- 野中 善正
- ◇七月 県立千代田高等学校 (ハザー収益金)

豊平地区

【香典返しにかえて】

- ◇七月 上石 石津克司 亡母 アヤメ
- 戸 谷 甲元勲三 亡母 ミスエ
- ◇八月 西宗 高松幸子 亡夫 善一
- 広島市東区 上本初義 亡母 キミ子
- ◇九月 都志見 河野定樹 亡父 定一
- 安佐北区 竹田 操 亡義父 横田 静
- 戸 谷 上野シズコ 亡息子 征
- ◇六月 阿坂 井村修策
- 今吉田 栗末勝美
- ◇七月 西宗 藤田直美
- 長 笹 栗栖義策
- ◇八月 今吉田 北川敏子

大朝地区

【香典返しにかえて】

- ◇六月 別所 平田幹子 亡父 カ一
- 朝枝 石川 斎 亡父 芳之
- 番の目 和田則子 亡夫 幸生
- 田原上 横野正則 亡母 マスミ
- 別所 角甲雅江 亡夫 武登
- 茅原 佐々木克己 亡母 キミエ
- 郷之崎 若狭吉明 亡父 石川芳
- 之 磐門 宮庄博子 亡夫 良知
- 新庄 三上重幸 亡妻 悦子
- ◇七月 坂井裕次 亡父 義郎
- 白砂忠臣 亡母 竹子
- 和田龍一 亡父 幸生
- 米田真弓 亡父 坂井義
- 鉄穴原 日高淑子 亡夫 忠孝
- 三丁目 栗山隆幸 亡父 静雄
- ◇八月 宮迫 大坪正吉 亡妻 美穂
- 伊関 久保田耕司 亡母 春子
- 下市 多田和憲 亡父 哲夫
- 田原中 中矢春義 亡母 シズコ
- 一丁目 林 良三 亡父 守
- ◇九月 山崎真司・初恵 亡弟 美智子
- 間所 山崎真司・初恵 亡弟 美智子

田中原 橋本靖雄 亡母 シゲヨ
上市 金子徳郎 亡母 重子

【退院の内祝いとして】

◇六月 番の目 和田則子 夫 幸夫

宮迫 山縣晴之

◇七月

篠津上 橋渡富美

田原下 近藤チエミ

◇八月

別所 一谷 文男

田原中 中矢春義 母 シズヨ

登 銀山克己

【篤志寄付】

◇九月

ファシリテーター ショーン ラボラトリー

芸北地区

【香典返しにかえて】

◇六月

大暮 向田正義 亡母 キミエ

八幡 梅原明四 亡娘 ミユキ

溝口 西田チサコ 亡夫 保夫

◇八月

西八幡原 田村慎一 亡父 更生

戸板 広瀬道雄 亡母 ミツル

【退院の内祝いとして】

◇六月

草安 岡本清子

大元 山田玉子
細見 河野正義
苅屋形 足利正紀 (さあくるへ)

◇七月

細見 吉川三知子

苅屋形 安本多恵 暁・覚

大利原 藤原願正

◇八月

細見 松本光雄

大暮 城田 斉

才乙 宮崎キクノ

才乙 上村 一母 ヨシノ

◇九月

細見 岡本三郎

南門原 下田康正 母 ミヨ

【篤志寄付】

◇六月

香川県仲多度郡 上田忠夫

◇七月

芸北地域農業者年金受給者友の会

志路原 沖田春男

◇八月

草安 梅本隆正

(敬称略)

※お詫びと訂正※

まごころ通信第4号の中で誤りがありました。

お詫びして訂正させて頂きま

す。

ページ7 誤 中桐 春美
正 中桐 ハルミ

「生協ひろしま」から「さあくる」に対し パンこね機を寄贈していただきました。



「さあくる」の前身である作業所「たんぼの家」(平成10年5月から手作りパンを作成)から使用していたパンこね機が老朽化により破損寸前であったことから、本年6月「生協ひろしま」の事業である作業所活動支援助成金(10万円を限度)を申請しました。

過日10万円の助成を決定いただき、平成18年9月26日「生協ひろしま」北エリア地域理事 石田利美代様から北広島町社協大下事務局長へ贈呈していただきました。

パンこね機(137,000円)は近々購入する予定です。